



茶エンナーレ

Chaennale Session

セッション Vol.1

茶エンナーレに
向けて、みんな
で考えよう

KAKEGAWA
CHAENNALE

「かけがわ茶エンナーレ～アートがいきづく茶産地へ～」は、2017 秋(10.21→11.19)に開催されます。



平成28年

日時

8/11 (木/祝)
10:30～16:30

会場

22世紀の丘公園・たまり～な

静岡県掛川市満水1652 TEL:0537-24-2722

お問い合わせ

かけがわ茶エンナーレ実行委員会 事務局

〒436-8650 静岡県掛川市長谷1-1-1

掛川市役所文化振興課内

TEL:0537-21-1126 FAX:0537-21-1165

ホームページ

<http://www.chaennale.jp/>



参加
無料

掛川の美味しい冷茶
サービス付

ワークショップ

キッズアート いろいろらくえん

▶第1部 10:30～12:00

▶第2部 13:00～14:30

トークセッション

アートで遊ぼう

～お茶に恵まれたアートな暮らし～

▶15:00～16:30



助成：一般財団法人 地域創造
協力：ターナー色彩株式会社



平成28年度 文化庁 文化芸術による地域活性化・国際発信推進事業

かけがわ茶エンナーレ / セッション Vol.1 /

ワークショップ

① 10:30~12:00 ② 13:00~14:30

会場

たまり～な 工作室



ふな い み さ

船井 美佐 / 現代美術作家

1974 京都市に生まれる

2001 筑波大学大学院修士課程芸術研究科修了

2009 「VOCA展2009

現代絵画の展望—新しい平面の作家たち—

(上野の森美術館/東京/同 2010)

2013 「KAMIKOANI プロジェクト秋田 2013」

(旧沖田小学校・上小阿仁村/秋田)

2014 「ワンダフルワールド」 (東京都現代美術館/東京)

2015 「こどもと旅する美術館」(美ヶ原高原美術館/長野)

個展「楽園/境界~どこにもない場所~」

(奈良町現代美術館/岡山)

キッズアート いろのらくえん

アーティストの船井美佐さんといっしょに絵を描こう!

色の美しさを感じながらみんなで大きなキャンバスに絵を描きます。

アオとキイロをまぜていろんなミドリを作ってみよう。

掛川の色はどんな色?

大きな葉っぱの絵をつくろうよ。

〈対 象〉 3歳から大人まで

(未就学児は保護者同伴。見学の兄弟同伴可)

〈持ち物〉 着替えまたは、汚れてもいい服装でご参加ください。

参加無料
入場自由
(100名程度)

トークセッション

15:00~16:30

会場

たまり～な 大研修室

〈対 象〉 一般(お子様との入場可)
参加無料

《託児所を併設します》 ご希望の方は8/2(月)までに要申込。
申込先: かけがわ茶エンナーレ実行委員会事務局 TEL 0537-21-1126

アートで遊ぼう —お茶に恵まれたアートな暮らし—

パネリスト

船井 美佐

現代美術作家

イマジネーションと現実の境界をテーマに絵画作品を制作。見る者が絵の中に入り込み反転する空間を作り出す。鏡の作品シリーズや、子供が乗って遊ぶ事が出来る絵画インスタレーションなどを展開。美術館等での発表の他に、パブリックアートや地域のアートプロジェクトなど、社会と交差するアートの在り方について考えている。

松浦 昌巳

NPO法人WAKUWAKU西郷理事長
茶農家、掛川市教育委員

2007年から地区ぐるみの古紙回収事業を推進し、西郷小学校に太陽光発電システムを導入するプロジェクトを成功に導いた。平成27年には古紙だけでなく、アルミ缶などをふくめた資源化物回収事業を行う「あすなろ応援団」を立ち上げ、市内小中学校へICT教育資材などを寄付する活動を展開。地域と一丸となって環境、教育の活動に取り組んでいる。

山本 和子

NPO法人掛川の現代美術研究会代表
(株)大田屋本店 代表取締役

2002年、美術品が配された街の魅力を発信する事業を行う「掛川の現代美術研究会」を発足。2007年より山口裕美氏プロデュースによる「掛川現代アートプロジェクト」を行い、7つの茶道具を制作して「夜的美術館と現代アート茶会」でお披露目するなど、「茶」と「アート」を融合させた取り組みを行っている。その他、「街中美術館」「チョークアートフェスティバル」、「掛川ひかりのオブジェ展」を手掛けている。

コーディネーター

山口 裕美

かけがわ茶エンナーレ総合プロデューサー
アートプロデューサー、(株)YYARTS代表

アーティストを最も近い場所から応援するその活動から「現代アートのチアリーダー」の異名を持つ。「イト金沢99総合プロデューサー」。

NPO法人「芸術振興市民の会」を仲間と設立(2000)現理事長。「掛川現代アートプロジェクト」プロデューサー(2008-2014)。公益財団法人現代芸術振興財団ディレクター。玉川大学観光学部・女子美術大学芸術学部非常勤講師。

現在、静岡新聞にて「時評」連載中。http://yyarts.co.jp

茶エンナーレセッションとは

「かけがわ茶エンナーレ」は、日本有数の茶産地掛川を舞台に、市民にとって最も身近な「茶」と「文化芸術」の結びつきによるアートプロジェクトです。

市民とアーティストたちによって市内全域で展開される文化芸術プログラムへ、創る側、観る側として多くの市民に参加していただき、子どもから高齢者まで楽しめる未来につながるアートプロジェクトを展開します。

また、その舞台となる美しい茶園や歴史ある街並みなどの地域資源の魅力や価値を再認識すると共に、掛川の新たな魅力を世界に向けて発信して、「茶」を「縁」にした

国内外との交流拡大、産業振興、移住・定住の促進などにもつなげていきます。

これから行う「セッション」は、市民の参加を呼びかけ、「かけがわ茶エンナーレ」を市民のみならずと一緒に考える機会として、来年秋の茶エンナーレ本番までの間、毎回異なるテーマや切り口で開催していきます。

この「セッション」に参加し、市民総参加で楽しめる「かけがわ茶エンナーレ」を実現させましょう!